

各関係機関長殿

岡山県病害虫防除所長

病害虫発生予察情報について

病害虫発生予報第8号を下記のとおり発表したの送付します。

平成21年度病害虫発生予報第8号

平成21年10月30日
岡山県

予報概評

作物名	病害虫名	発生量
アブラナ科野菜	ハクサイ白斑病 べと病 コナガ ハスモンヨトウ アブラムシ類	やや多 やや多 やや少 少 少

(アブラナ科野菜)

(1) ハクサイ白斑病

予報内容

発生量 やや多

予報の根拠

ア. 10月22～23日の巡回調査によると、一般圃場での発生は平年よりやや多かった。

イ. 10月23日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年より多いとされている。高温条件は発病は抑制されるが、降水量が多いと発病が助長される。

(2) ベと病

予報内容

発生量 やや多

予報の根拠

ア. 県予察圃場のハクサイでは発生を認めていない。

イ. 10月22～23日の巡回調査によると、一般圃場での発生は平年よりやや多かった。

ウ. 10月23日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年より多いとされている。高温条件で発病は抑制されるが、降水量が多いと発病が助長される。

(3) コナガ

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. フェロモントラップにおける10月1～5半旬の誘殺数は、赤磐市では0頭で平年（5.7頭）より少なく、津山市でも0頭で平年（2.1頭）より少なかった。

イ. 10月22～23日の巡回調査によると、一般圃場のキャベツ、ハクサイ、ダイコンなどでの発生は平年よりやや少なかった。

(4) ハスモンヨトウ

予報内容

発生量 少

予報の根拠

ア. フェロモントラップにおける10月1～5半旬の誘殺数は、赤磐市では673頭で平年（1616頭）より少なく、津山市では268頭で平年（810頭）より少なかった。

イ. 10月22～23日の巡回調査によると、一般圃場のキャベツ、ハクサイなどでの発生は平年より少なかった。

ウ. 10月23日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年より多いとされている。高温条件では発生が助長されるが、降水量が多いと発生が抑制される。

(5) アブラムシ類

予報内容

発生量 少

予報の根拠

ア. 黄色水盤における10月1～5半旬の飛来数は、赤磐市では102頭で平年（182頭）よりやや少なく、津山市では179頭で平年（375頭）より少なかった。

イ. 10月22～23日の巡回調査によると、一般圃場のキャベツ、ハクサイ、ダイコンなどでの発生は平年より少なかった。

ウ. 10月23日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年より多いとされている。降水量が多いと発生は抑制される。

病虫害発生予察情報テレホンサービス
岡山県病虫害防除所では、主要病虫害の発生状況や防除に関する情報を迅速にお知らせするために、テレホンサービスを実施しております。気軽にご利用ください。 電話：086-955-2224
携帯電話用アドレスの公開
予報、注意報、警報については携帯電話用の情報（簡易版）を公開しています。 アドレスは http://www.pref.okayama.jp/norin/nousou/kei/top.htm  QRコード

